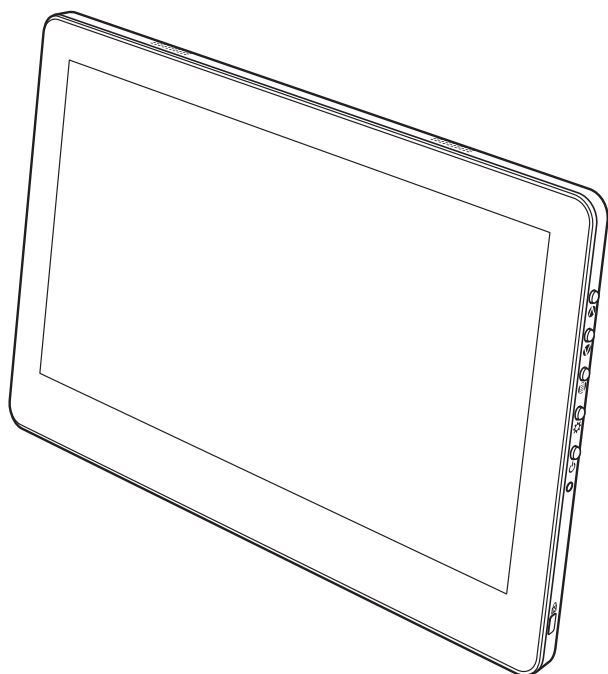


11.6 型ワイドタッチパネル液晶ディスプレイ

取扱説明書（操作編）



LT12W81L

ご使用前に

- ご使用の際は、必ず本書をよくお読みください。



目次

本書中の表記	3
使用時の確認事項	4
液晶パネル	4
省電力機能	4
タッチパネルを使う	5
タッチパネル使用上の注意	5
タッチパネルの操作方法	6
OSD メニューで調整する	8
OSD メニューの起動と操作	8
メニュー画面の詳細	11
お手入れ	17
困ったときは	18
修理を依頼する前に	19
機能仕様一覧	20

本書中の表記




一般情報に関する記号

本書では、次のような一般情報に関する記号を使用しています。

	制限事項です。 機能または操作上の制限事項を記載しています。
	参考事項です。 覚えておくと便利なことを記載しています。

参照先に関する記号

本書では、次のような参照先に関する記号を使用しています。

	本書内の参照ページを示します。
	別紙を示します。
	マニュアルの名称を示します。 例) 『サポート・サービスのご案内』

使用時の確認事項

本機をお使いになる前に、下記の確認事項を必ずお読みください。

液晶パネル

液晶パネルは、表示する条件により斑点や色むらが目立つ場合があります。また、液晶パネルは非常に高い精度で作られています。ごくわずかに画素抜けや常時点灯する画素が存在する場合があります。いずれの場合も、故障ではありませんので、あらかじめご了承ください。



参考

液晶パネルのドット抜け基準値

本機の液晶パネルのドット*抜け基準値は、4個以下です。これは、全ドットの0.00007%以下に相当します。

*「ドット」は副画素(サブピクセル)を指します。液晶パネルでは、1個の画素がRGBの3個の副画素で構成されています。本機の場合は、6,220,800個の副画素があります。本書に記載しているドット抜け基準値は、ISO13406-2に従って、副画素単位で計算しています。

省電力機能

本機の電源が入っていても、コンピューターの電源が切れていたり、コンピューター側が省電力状態になっていたりして本機への入力信号が無い場合は、本機は自動的にスタンバイ(画面表示をしない)状態になり、電力消費を抑えます。

コンピューター側の省電力機能については、コンピューターのマニュアルをご覧ください。

本機の各動作状態におけるランプ表示は次のとおりです。

本機の状態	電源表示ランプ
画面表示	点灯(緑色)*
スタンバイ時(入力信号なし)	点灯(オレンジ色)
電源オフ	消灯

*「LED OFF」に設定している場合、ランプは緑色点灯しません。



p.16「設定メニューサブメニュー」

タッチパネルを使う

ここでは、タッチパネルの使用上の注意や、操作方法を説明します。
接続するコンピューターのマニュアルもあわせてご覧ください。

複数台のディスプレイを接続して使用する場合は、タッチ位置の調整が必要です。
設定方法は、次の場所をご覧ください。

<http://faq.epsondirect.co.jp/faq/edc/app/servlet/qadoc?032792>

タッチパネル使用上の注意


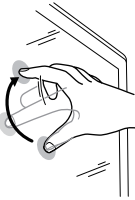
タッチパネルは、次の注意事項を確認して正しくお使いください。

- 爪や、手袋を着用した指では、タッチパネルは操作できません。
- タップしたときにほかの場所が選択されたり、タップしても選択ができないような場合は、別の指や手の一部などがタッチパネルに触れていないか、確認してください。
- 使用するアプリによって、タッチパネル機能が使用できないことがあります。
- タッチパネル表面には、強化処理を施したガラスを使用していますが、取り扱いには十分ご注意ください。タッチパネルが割れた場合、ガラスの破片が飛び散ることがあります。
 - 高いところから落とすなど、強い衝撃を与えないでください。
 - 強くたたいたり、押ししたり、ボールペンなどの硬いもので触れたり、鋭利なもので傷をつけたりしないでください。傷が原因でガラスが割れることがあります。
- 製品の構造上、タッチパネル表面の温度が上がることがありますが、故障ではありません。

タッチパネルの操作方法

タッチパネルの操作方法は、次のとおりです。


操作名	操作	マウスの場合	使用する場面
タップ	 <p>1 回軽くタッチ</p>	クリック	<ul style="list-style-type: none"> ● スタート画面でタイルからアプリを起動する ● 文字の入力位置を指定する ● メニューの項目を選択する
ダブル タップ	 <p>2 回軽くタッチ</p>	ダブル クリック	<ul style="list-style-type: none"> ● デスクトップでアイコンからアプリを起動する
タップ アンド ホールド	 <p>画面をタッチし 続ける</p>	右クリック	<ul style="list-style-type: none"> ● デスクトップで右クリックメニューを表示する
ドラッグ	 <p>タッチしたまま 動かす</p>	ドラッグ	<ul style="list-style-type: none"> ● タイルやアイコンを移動する ● テキストの範囲を選択する ● アプリを終了する
スワイプ	 <p>画面上をスッと 払うように指を 動かす</p>	—	<ul style="list-style-type: none"> ● アクションセンターを表示する ● [閉じる] を表示する

操作名	操作	マウスの場合	使用する場面
ズーム	 <p>2本指で画面をつまみ（ピンチ）、開いたり閉じたりする</p>	[Ctrl] + スクロール ボタン	<ul style="list-style-type: none"> ●画面を拡大する / 画面を縮小する
回転	 <p>2本指でタッチして回す</p>	-	<ul style="list-style-type: none"> ●オブジェクトを回転する

※ アプリによっては、できない操作もあります。

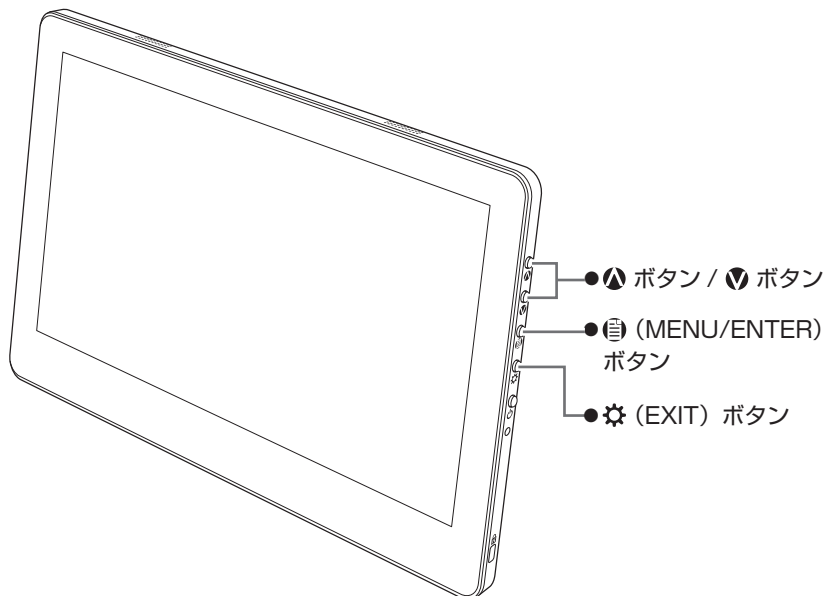
OSD メニューで調整する

画面表示位置や明るさの調整など、画面に関する設定は、OSD メニューで行います。

調整項目の詳細は、 p.11 「メニュー画面の詳細」をご覧ください。

OSDメニューの起動と操作

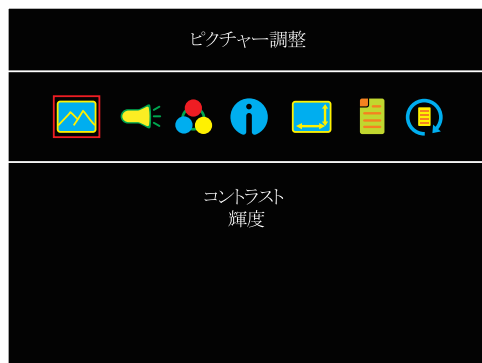
起動や操作には、本機右側面にある次の4つのボタンを使用します。



OSD メニューの起動方法と基本的な操作方法は次のとおりです。

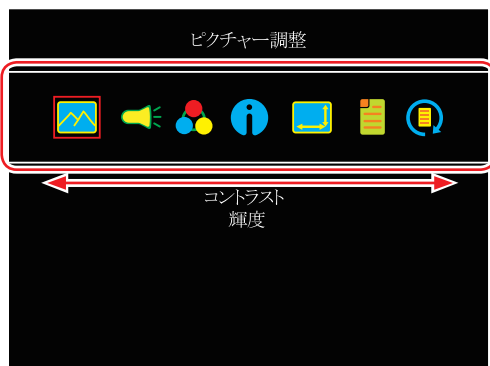
● OSD メニューの表示 (起動)

 (MENU/ENTER) ボタンを押すとメインメニューが表示されます。



●メニュー画面の操作

- ⑦、⑧ ボタンで項目を移動し、⑨ (MENU/ENTER) ボタンで選択 (決定) します。



メインメニューの項目を選択 (決定) すると、調整が実行されたり、サブメニューが表示されたりします。

●調整項目の操作

サブメニューに調整項目がある場合の操作は、次の手順で行います。

- ① ⑦、⑧ ボタンで項目を移動し、⑨ (MENU/ENTER) ボタンで選択 (決定) します。



<ピクチャー調整サブメニュー画面>

- 2 ④、⑤、⑥ ボタンで値を調整し、⑦ (MENU/ENTER) ボタンで調整を終了します。



<コントラスト調整画面>

● OSD メニューの終了

終了方法は、次の2つです。

- ⚙ (EXIT) ボタンを押す
(サブメニューの場合は ⚙ (EXIT) ボタンを2回押します。)
- そのまま放置 (初期値は15秒)

OSD メニューのロック

OSD メニューの設定を変更されたくない場合は、メニュー表示をロックすることができます。

購入時、メニュー表示はロックされていません。

OSD メニューのロックとロック解除は、次のボタン操作で行います。

- ⑦ (MENU/ENTER) ボタンと ⑧ ボタンを同時に押す
押す度に、OSD メニューのロックとロック解除が切り替わります。



メニュー画面の詳細

OSD メニューで表示される各メニューの項目を説明します。

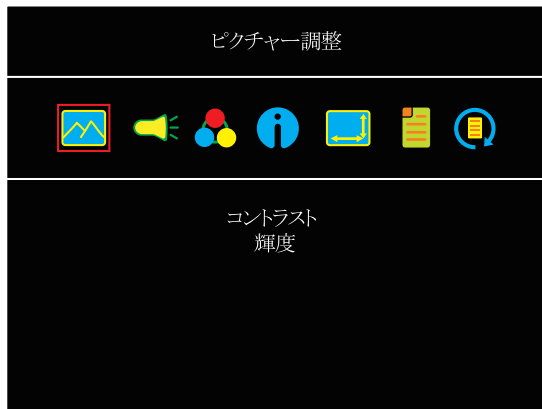
メインメニュー



メインメニューでは、次の項目を選択できます。

項目	内容
ピクチャー調整  p.12 	コントラストや輝度の調整、エコモードの設定を行います。
オーディオ調整  p.13 	音量に関する調整を行います。
カラー調整  p.14 	色合いに関する調整を行います。
インフォメーション 	本機の情報を表示します。 表示される情報は次のとおりです。 ・解像度・水平周波数・垂直周波数・モデル番号
マニュアル画像調整  p.15 	画面に関する調整を行います。
設定メニュー  p.16 	OSD メニューの表示に関する調整を行います。
メモリーリコール 	OSD メニューの設定を初期値に戻します。

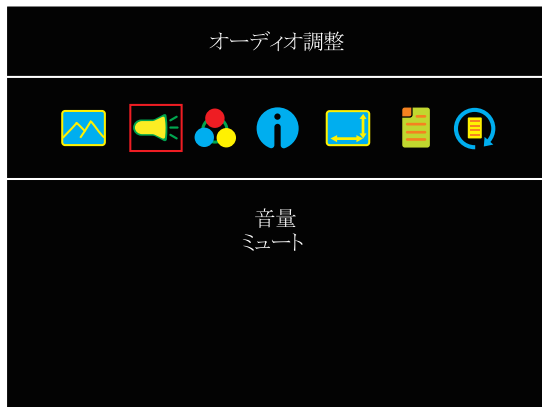
ピクチャー調整サブメニュー



ピクチャー調整サブメニューでは、次の項目を設定できます。

項目	内容
コントラスト	画面のコントラスト（明暗比）を調整します。
輝度	画面の輝度（明るさ）を調整します。

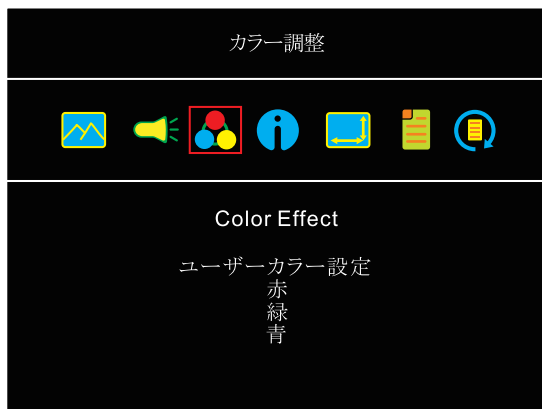
オーディオ調整サブメニュー



オーディオ調整サブメニューでは、次の項目を設定できます。

項目	内容
音量	本機から出力される音量を調整します。 音量調整は次の操作で行うこともできます。 音量を大きくする：▲ ボタンを押す 音量を小さくする：▼ ボタンを押す
ミュート	本機の音声出力をミュート（消音）に設定、またはミュート（消音）設定を解除します。 OFF：ミュート（消音）にしません。 ON：ミュート（消音）にします。 ミュートの設定と解除は次の操作で行うこともできます。 ▼ ボタンと ▲ ボタンを同時に押す 押すたびに、ミュート（消音）とミュート（消音）解除が切り替わります。

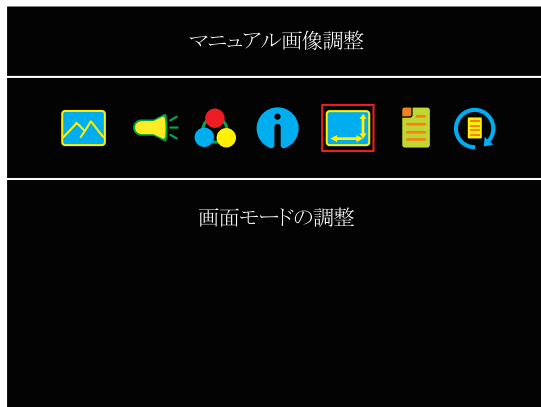
カラー調整サブメニュー



カラー調整サブメニューでは、次の項目を設定できます。

項目	内容
Color Effect	画面の内容にあわせて、色合いや輝度、コントラストを設定したモードを選択できます。初期値は OFF です。 ・ OFF ・ 写真 ・ ゲーム ・ 映画
ユーザーカラー設定 (初期値)	赤、緑、青の各設定値を変更して、お好みの色調に調整できます。

マニュアル画像調整サブメニュー



マニュアル画像調整サブメニューでは、次の項目を設定できます。

項目	内容
画面モードの調整	表示する画面のモードを選択します。初期値はフルスクリーンです。 フルスクリーン（16：9）： 全画面に表示します。 4：3： 4：3のアスペクト比で表示します。 次のような4：3の解像度で表示している場合に実行可能です。 例) 640 × 480、800 × 600、1024 × 768

設定メニューサブメニュー



設定メニューサブメニューでは、次の項目を設定できます。

項目	内容
言語選択	OSD メニューの表示言語を設定します。 「日本語」または「English」を選択します。 初期値は日本語です。
OSD 水平位置	OSD メニューの水平位置を調整します。
OSD 垂直位置	OSD メニューの垂直位置を調整します。
OSD 表示時間	OSD メニューを表示させる時間（秒）を次の 4 つの値から設定します。初期値は 15（秒）です。 5/15/30/60
OSD 背景	OSD メニューを透過表示にします。 初期値は 0（透過なし）です。
Auto Power OFF	コンピューターの電源を切ったときに、自動的にディスプレイの電源を切ります。初期値はオフ（OFF）です。 OFF：ディスプレイの電源は切れません。 ON：コンピューターの電源を切ってから、15 分後にディスプレイの電源が切れます。
LED OFF	電源表示ランプ（緑色）を消灯します。 初期値は無効（LED ON）です。 無効：電源表示ランプ（緑色）を点灯します。 有効：電源表示ランプ（緑色）を消灯します。
電源ボタンロック	電源スイッチをロックします。初期値は OFF です。 OFF：電源スイッチをロックしません。 ON：電源スイッチをロックします。 電源ボタンロックの設定と解除は、次の操作で行うこともできます。 Ⓜ (MENU/ENTER) ボタンと Ⓜ ボタンを同時に押す。 押すたびに、電源スイッチのロックとロック解除が切り替わります。

お手入れ

本機のお手入れ方法について説明します。

本機についた汚れやホコリは、乾いた布やティッシュペーパーなどで軽く拭き取ります。水や洗剤などは使わないでください。




制限

- 本機をたたいたり、硬いものでこすったりしないでください。変形やキズ、破損の原因となります。
- ベンジン、シンナーなどの溶剤を使わないでください。変色や変形の可能性があります。



困ったときは

困ったときの確認事項と対処方法を説明します。不具合が発生した場合、参考にしてください。

下記の対処方法でも改善されない場合は、『サポート・サービスのご案内』をご覧ください。なり、テクニカルセンターまでご連絡ください。

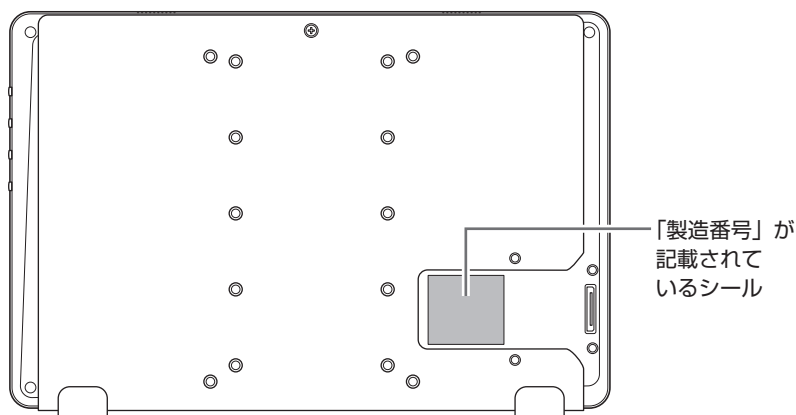
現象	確認と対処
画面になにも表示されない。	<ul style="list-style-type: none">● 本機の電源が入っている（電源表示ランプが点灯している）かどうか確認してください。 ※「LED OFF」に設定している場合、ランプは緑色点灯しません。  p.16 「設定メニューサブメニュー」● 電源表示ランプがオレンジ色に点灯している場合、コンピューターの電源が入っているか確認してください。 コンピューターの電源が入っている場合は、省電力状態の可能性があります。キーボードやマウスなどを操作してみてください。● ケーブルなどが、正しく接続されているか確認してください。 また、コンピューターと本機の電源を切ってから、ケーブルを接続しなおしてみてください。
画面がちらついたり、乱れたりする。	<ul style="list-style-type: none">● お使いのコンピューターがリフレッシュレートを変更できる機種の場合は、周波数を変更してみてください。

修理を依頼する前に

修理を依頼する前に、 p.18「困ったときは」をよくお読みください。また、お使いのコンピューターのマニュアルもご確認ください。
それでも問題が解決できない場合は、 **別紙** 『サポート・サービスのご案内』をご覧ください。修理受付窓口へ修理をご依頼ください。

製造番号の確認

ご連絡いただく前に、本機背面に貼付のシールで本機の「製造番号」を確認しておいてください。お問い合わせや修理受付の際に必要となります。
シールの位置は、下記のとおりです。



機能仕様一覧

型番	LT12W81L
サイズ	11.6 型 (可視域対角 約 29.4cm)
パネル方式	カラー TFT
画素ピッチ	0.1335mm × 0.1335mm
最大解像度	フルHD : 1920 × 1080
最大表示色	約 1677 万色
同期周波数	水平 : 30 ~ 62kHz / 垂直 : 55 ~ 61Hz
最大輝度	250cd/m ²
コントラスト比	1000 : 1
応答速度	約 25ms
視野角	水平 : 178° / 垂直 : 178°
表示画面サイズ (横×縦)	約 256mm × 約 144mm
調整機能	ピクチャー調整 (コントラスト、輝度)、オーディオ調整 (音量、ミュート)、カラー調整 (Color Effect、ユーザーカラー設定)、インフォメーション、マニュアル画像調整 (画面モードの調整)、設定メニュー (言語選択、OSD 水平位置、OSD 垂直位置、OSD 表示時間、OSD 背景、Auto Power OFF、LED OFF、電源ボタンロック)、メモリーリコール
入力信号	デジタル TMDS (DVI 1.0 準拠)
入力端子	Rear Dock Port 30pin
スピーカー	1.0W + 1.0W
タッチパネル	静電容量方式、10 点マルチタッチ対応 USB 接続
入力電源	AC100V ± 10% 50/60Hz (電源の入力波形は、正弦波のみをサポート)
消費電力	最大 13W (最大定格)
温湿度条件	温度 : 10 ~ 35℃ 湿度 : 20 ~ 80% (結露しないこと)
外形寸法 (幅×奥行き×高さ)	約 293.1 × 13.9 × 195.8mm (プレート、突起部除く) 約 293.1 × 116.9 × 177.2mm (29 度で設置時) 約 293.1 × 143.6 × 149.7mm (44 度で設置時) 約 293.1 × 164.8 × 125.6mm (55 度で設置時) 約 293.1 × 195.8 × 107.0mm (62 度で設置時)
本体質量	約 1.5kg
プラグアンドプレイ	VESA DDC/CI
パワーセーブ	VESA DPMS/DVI DMPM 準拠
電源連動機能	対応

本機を日本国外へ持ち出す場合のご注意

本機は日本国内でご使用いただくことを前提に製造・販売しております。

本機の修理・保守サービスおよび不具合などの対応は、日本国外ではお受けできませんのでご了承ください。また国外ではその国の法律または規制により、本機を使用できないこともあります。このような国では、本機を運用した結果、罰せられることがあります。当社といたしましては一切責任を負いかねますので、ご了承ください。

電波障害について

この装置は、クラス B 情報技術装置です。この装置は、家庭環境で使用することを目的としていますが、この装置がラジオやテレビジョン受信機に近接して使用されると、受信障害を引き起こすことがあります。取扱説明書に従って、正しい取り扱いをしてください。

VCCI-B

有寿命部品について

液晶ディスプレイには有寿命部品が含まれています。

有寿命部品の交換時期の目安は、使用頻度や条件により異なりますが、本製品を通常使用した場合、1日8時間、1ヶ月で25日間のご使用で、約5年です。これは、あくまで目安であって、故障しないことや無料修理をお約束するものではありません。なお、長時間連続使用など、ご使用の状態によっては早期に、あるいは製品の保証期間内であっても、部品交換（有料）が必要となります。

パソコン回収について



当社では、不要になったパソコンの回収・再資源化を行っています。

PCリサイクルマーク付きの当社製パソコンおよびディスプレイは、ご家庭から廃棄する場合、無償で回収・再資源化いたします。

パソコン回収の詳細は下記ホームページをご覧ください。

<https://shop.epson.jp/guide/recycle/>

ご注意

1. 本書の内容の一部、または全部を無断で転載することは固くお断りいたします。
2. 本書の内容および製品の仕様について、将来予告なしに変更することがあります。
3. 本書の内容は万全を期して作成いたしましたが、万一誤り・お気付きの点がございましたら、ご連絡くださいますようお願いいたします。
4. 運用した結果の影響につきまして、3項にかかわらず責任を負いかねますので、ご了承ください。

商標について

本書に記載の社名、製品名は一般にそれぞれの会社の商標または登録商標です。

エプソンダイレクト ユーザーサポートページ

www.epsondirect.co.jp/support/